

令和4年度行政事業レビューシート ( 内閣府 )

<b>事業名</b>	デジタル田園都市国家構想推進交付金			<b>担当部局庁</b>	政策統括官(経済財政分析担当)	<b>作成責任者</b>			
<b>事業開始年度</b>	令和3年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	<b>担当課室</b>	地方創生推進室	参事官 飯嶋 威夫			
<b>会計区分</b>	一般会計								
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	-			<b>関係する計画、通知等</b>	コロナ克服・新時代開拓のための経済対策				
<b>主要政策・施策</b>	地方創生			<b>主要経費</b>	その他の事項経費				
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	デジタルを活用した意欲ある地域による自主的な取組を応援し、「デジタル田園都市国家構想」を推進するため、デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上の実現に向けた地方公共団体の取組を交付金により支援する。								
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上に向けて、 ・データ連携基盤を活用し、複数のサービス実装を伴う取組や他の地域等で既に確立されている優良モデル・サービスを活用した実装の取組 ・地方への新たなひとの流れを創出するためサテライトオフィスの施設整備等の取組 を行う地方公共団体を国が交付金により支援する。 令和5年度は、地方創生推進交付金、地方創生拠点整備交付金及びデジタル田園都市国家構想推進交付金を、新たに「デジタル田園都市国家構想交付金」として位置付け、デジタル田園都市国家構想の実現に向け分野横断的に支援する。								
<b>実施方法</b>	交付								
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求		
		補正予算	-	-	20,000	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	20,000	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	▲ 20,000	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
		計	0	0	0	20,000	20,000		
	執行額	0	0	0	-	-			
	執行率(%)	-	-	-	-	-			
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	-	-	-	-	-			
	<b>令和4・5年度予算内訳</b> (単位:百万円)	歳出予算目	令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由				
デジタル田園都市国家構想推進交付金		-	20,000	重要政策推進枠:20,000					
計		-	20,000						
<b>活動内容</b> (アクティビティ)	デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上の実現に向けた地方公共団体の取組を国が交付金により支援								
<b>活動目標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込
	地方公共団体によるデジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上の実現	本交付金によって取り組まれたデジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上の実現に向けた地方公共団体数	活動実績	団体	-	-	-	-	-
<b>単位当たりコスト</b>	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
	執行額/採択事業数		単位当たりコスト	千円	-	-	-	-	
			計算式	執行額/採択事業数	-	-	-	-	
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標	目標最終年度
								4年度	6年度
	デジタルの実装に取り組む地方公共団体数	2024年度末までに1000団体	成果実績	団体	-	-	387	-	-
			目標値	団体	-	-	-	700	1,000
		達成度	%	-	-	-	-	-	
<b>根拠として用いた統計・データ名</b> (出典)	「未来技術を活用した地域課題の解決・改善の取組に対する調査」(内閣官房)								

政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策評価	政策	5. 地方創生			
	政策評価	施策	5. 地方創生に関する施策の推進		政策評価書 URL	-
					該当箇所	-
	表 2021	新経済・財政再生計画改革工程	取組事項	分野:	-	-
				(新経済・財政再生計画改革工程表 2021)		-
URL:				-		
			該当箇所	-		

事業所管部局による点検・改善

		項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性		事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	デジタル技術の活用により、地域の個性を活かしながら、地方を活性化し、持続可能な経済社会を目指す「デジタル田園都市国家構想」を推進するため、地方からデジタルの実装を進めていくことが喫緊の課題であることから、デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上の実現に向けた地方公共団体の取組を支援する本事業は国民や社会のニーズを的確に反映している。
		地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	デジタル田園都市国家構想の推進は政府全体で取り組んでいることであり、国として地方からデジタルの実装を進め、新たな変革の波を起こしていくことが必要である。
		政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	当該事業は、国の重要施策であるデジタル田園都市国家構想の推進に資するものであり、かつ、「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」にとりあげられている、優先度が高いものである。
事業の効率性		競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	
		一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	
		競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	-	
		単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-	
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-	
		不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	
	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	地方公共団体による実施計画の策定に当たっては、内閣府との事前協議を踏まえながら当該計画の見直しや新たな企画を行うことが必要であり、不測の日数を要したため。	
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-		
事業の有効性		成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-	
		事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	
関連事業		関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	
		事業番号	事業名	
			-	
点検・改善結果	点検結果	令和3年度予算の全額を翌年度に繰り越し、令和4年度に事業を実施予定。		
	改善の方向性	国において採択事例の分析やその結果を取りまとめることで、優良事例の抽出・展開を行う。これにより本交付金の利用促進を図り、デジタル田園都市国家構想を推進する。		

**外部有識者の所見**

点検対象外

**行政事業レビュー推進チームの所見**

現 状 通 り	交付金事業の進捗状況を的確に把握しながら、事業の有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めること。
------------------	--

**所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況**

現 状 通 り	デジタル田園都市国家構想推進交付金については、交付対象事業の完了後に実績報告の提出を求めているとともに、事業の取組状況やKPIの進捗状況等についても一定の時期に報告を求めることとしている。また、所見を踏まえ、交付金の適切な執行のためにフォローアップを実施する事業を令和5年度の概算要求において別途計上し、その効果を検証することで予算の効率的な執行となるよう努める。
------------------	--

**備考**

-

**関連する過去のレビューシートの事業番号**

平成23年度	-			
平成24年度	-			
平成25年度	-			
平成26年度	-			
平成27年度	-			
平成28年度	-			
平成29年度	-			
平成30年度	-			
令和元年度				
令和2年度				
令和3年度				

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

